

▼別ショットの写真



山本さん所有の「幸田」の文字が入った大凧（ふとん凧）が揚げられ、大空高く舞い上がり、子どもたちは歓声が挙がりました。

今月の表紙は、12月5日に坂崎小学校1年生の家庭教育学級で行われた、親子凧作りです。講師に三州幸田の凧の会の山本正市（やまもと まさいち）さんを迎えて、親子でインベーダー凧を作成し、校庭で揚げて楽しみました。また、

今月の表紙

みんなの 広場

皆さんからのサークル紹介・みんなの作品展への応募をお待ちしています。
〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課情報グループ
☎62-1111(内線334) FAX63-5139
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

こつたの文化財

* 諸説あり

高力・鷺田地区

鷺田神明宮

鷺田神明宮の創建は古く寛平2年（890年）といわれています。境内には大楠がありますが、この楠に大鷲が棲みつき、これが悪さをするため退治したという民話が伝わっています。この辺りの鷺田という地名はこの鷲に由来しています。



(所在地：菱池字鷲取1地内)

懸仏

鷺田神明宮には懸仏が祀られています。懸仏とは仏像や名号・神像を円盤状にあらわし、社寺の内陣の懸けたものです。この懸仏は応安2年（1369年）沙弥宗満によって奉納されたものです。明治初年の神仏分離の際に神明宮の東にある小堂に一時的に移されていました。現在、その小堂には懸仏の写真が掲げられています。



みんなの作品展!

「幸田文化協会 文化祭」からのセレクトです。



今井喜久子さん



長尾進さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、はがき裏書きもしくは作品を写真に撮り、タイトルと作者名(ペンネーム可)をご記入のうえ、企画政策課情報グループまでお送りください(デジカメ写真の場合はメールで)。

今日の記念日

1月10日は「糸引き納豆の日」

「糸引き納豆」とは、納豆菌で作られ、ごく一般的に食卓に上っている納豆のことです。納豆の始まりはいつでしょうか。「納豆のはなし」(石塚修著・大修館書店)によると、納豆の発祥伝説は全国にいくつも残っています。

よく知られているのは、平安時代後期の武将、源義家まつわる説です。義家が寛永元年(1087年)11月14日に、中央政府に反逆した清原家衡・武衡を金沢柵(秋田県横手市)で打ち取ることに成功。12月26日には、後三年の役と呼ばれる戦乱を平定しました。この戦いの際に、村人から食料として献納された豆が馬の体温で糸を引くようになったのを義家が食べ、その強さを示したとする話が伝承されています。横手市の金沢柵跡には納豆発祥の地の碑が設けられています。

納豆は、その粘り強さと糸を引く性質から、試験や勝負ごとに縁起のいい食べ物とされています。また、昔から「納豆食い風邪知らず」と言われるほど栄養価の高い食品として知られており、入学試験前のこの時期は受験生におすすめの食品です。

そして「糸引き納豆の日」には、かつて日本社会に普通にあった人々の結びつき、家族の結びつきを取り戻し、思いやりのある人と人との絆の復活の願いも込められています。

* 参考資料：全国納豆協同組合連合会・納豆PRセンター <http://www.natto.or.jp/>



青春
トークリレー
第298走者

こんどう たかや
近藤 貴哉 さん

区在住 21歳 職業 学生
血液型 A型 身長 186cm
好きなタイプ 吉岡 里帆
好きな芸能人 山田孝之

あけましておめでとうございます。私は今、大学でまちづくりについて学んでいます。地域の行政に関する講義で幸田町が紹介されました。全国的に見ると少子高齢化が進み、10年、20年後には消滅可能性都市が多くなるといわれている中で毎年人口も増加し続け、経済的にも元気な都市として紹介されました。地域の自治や行政を学ぶ中で、私も将来、幸田町やほかの自治体の役に立てるような人材になりたいと考えています。東京オリンピックまで残り2年となりました。私はその時にボランティアをしたいと考えています。これからの2、3年は人生で重要な年なので、今のうちにいろいろ経験を積んでいきたいです。



はろー
キッズ

掲載写真を印刷してプレゼント。
企画政策課までご連絡ください。
本人のご家族にお渡しできます。



秋の遠足は、深溝地区の
円超寺で深溝フェスティバル
を開催しました。
ストローを使った紙コッ
プ風船作りやバブロケッ
ト、輪投げなど楽しく遊べ
るコーナーが盛りだくさ
ん！「ど
こからま
わろうか
な」と
子どもた
ちはわく
わく♡胸



深溝フェスティバル

「某月某日」
「深溝保育園」

を弾ませ
ながら各
コーナー
を楽しん
でいまし
た。
また、
円超寺にはツリーハウスや
ターザンロープ、木のプラ
ンコもあるので自然いっば
いの素敵な遊び場でたくさ
ん体を動かし、大きな笑い
声が響き
渡ってい
ました。
この日
は、地域
の読み聞
かせボラ



ンティアさんが来てくださ
り、お寺の本堂で絵本の読
み聞かせをしてしてくれま
した。
なかなかできない経験に
子どもたちもちよっぴりド
キドキした様子。
地域の方のご協力であろ
うな経験をさせてもらい
ながら、日々大きくなって
います！

編集者のHです。新年あけまし
ておめでとうございます。今年も
広報こうたを何卒よろしく願い
します。昨年は、私にとって課題
だらけの年でした。社会人として
の1年目を過ごしましたが、自分
の至らなさを痛感しました。その
反省を生かし、今年は新たな1歩
を踏み出せるようにしていきたい
です。
さて、新年と言えば成人式があ
りますね。成人式を前に、特集に
もありませんでした。新成人と語る会にお
邪魔しました。皆さんから幸田町
に対する熱い思いを聞かせてもら
いましたが、自分の意志をしっか
り持っていて、こうなっているとほ
しい、こうしたいという具体的な思
いが伝わってきました。まさに町
の将来を担うべく集った精鋭たち
ばかりでした！中には町長にな
りたいという人もいて、頼もしい
ばかりです。
そんな新成人の皆さんが一堂に
会する成人式を、1月8日（祝）
午前10時から町民会館さくらホー
ルで開催します。今年度は新たに
438人が成人となります。一生
に一度きりの機会ですので、仲間
と一致団結し、新成人の皆さんの
一生の思い出になるような1日
になるといいですね。（H）

